



問 舟石川小学校東側村有地の利用は？

答 舟石川小学校東側村有地の利用は進めたい

新国会 舛井 文夫 議員

議員 舟石川小学校東側には、日立留線から幅5mの村有地が常磐線まであるが、行き止まりとなっている。周回道路として整備する考えはないか。西側の道路は狭く、入学式、卒業式、運動会等の行事がある時は、交通渋滞となっている。

教育次長 西側の村道は、学校行事や学童クラブ利用者の駐車場となる第2グラウンドまでの進入道路となっているが、幅員が狭く、車がすれ違うのにも注意を要している。

第2グラウンドの駐車台数を考えた場合、現在1箇所ある出入り口での渋滞を緩和し、事故の未然防止するためにも出口と入り口を分けて、スムーズに車が流れるようにすることが必要であると思っている。東側に抜けることができれば、安全確保



舟石川小学校東側

も車の流れもスムーズになる。東側への接続には、村道の整備、水路の改良などが必要となり、今後は、関係機関と協議しながら進めてまいりたい、検討してまいりたいと思っている。

議員 原子力センター構想案は、内容が分かりづらく意見が出しづらいつの声があった。本村には、老朽化した原発、使用済み核燃料約2,000体。原子力施設が集中しているところに多くの人が集まり、活性化が期待できるのか。

本構想は、東海第二原発の廃炉を目指し、推進政策とは全く無縁であることを明確に表現すべき。地震大国の日本で、原発は住民との共存はあり得ないと、きっぱり廃炉を求めている村長はどうお考えか。

村長 以前からJ・P・A・R・Cの稼働によって、原子力研究分野は大きく変わることを想定し、東海村の将来像を考えてきた。福島第一原発事故が起き、原発に頼ってはいない。東海第二原発が、超過密



問 「構想」は東海第二原発の廃炉を明確に

答 再稼働・廃炉問題を脇において将来を考える

日本共産党 川崎 篤子 議員

人口地帯にあることはまさに状況を逸した話。私は廃炉にという考えはゆるぎがないし、国民世論も脱原発。しかし、東海第二原発に関わっている村民もいるのは事実。再稼働あるいは廃炉問題を脇に置いて、東海村の将来像を考えたい。



人家が密集する東海村